

発行

宮城県こもれびの森 森林科学館
〒987-2512 宮城県栗原市花山草木沢角間 10-7

TEL&FAX 0228-56-2330

http://mifi.main.jp/komorebi.htm



イベント報告 -ウッドランドクラブ7月-

～自然観察と川遊び～

7月26日(日)は、夏らしい好天に恵まれて、楽しいひと時となりました。とくに草木川に放流した「イワナ」のつかみ取りや川遊びでは、子供たちだけでなく大人も熱中しました。

水辺には、魚だけではなくいろいろな昆虫も見ることができます。小さな命がたくさんを生物を支えあい、森の生態系を作り出しています。

参加された方々は、普段の生活環境ではなかなか体験することができない「水遊び」に満足の様子でした。

また、来年のご参加をお待ちしております。



〈つかまえたぜ!!〉

～夏休みシーズン～



〈リーダー養成研修〉

夏休みを迎え、森林科学館は連日子供たちの声に包まれています。栗原市や大崎市の子供会の皆さんをはじめ、仙台市や多賀城市からも来館していただきました。さまざまに工夫した活動メニューをこなし、充実した時間を過ごされたことと思います。学校が始まった時に、花山の自然を思い出すことを願っております。



〈子供会の水遊び〉

こもれびの森の かわいいことりたち

こもれびの森サポーターで
専属ことりカメラマン(?)
の友大さんのコーナーです

“オオルリの水遊び”



〈①飛沫を浴びる〉

毎日あつ～い日が続きます。鳥たちも声を潜めています。

こんな時は沢に入るのに限ります。石にあたって飛び散るしぶきが涼しげです。

まずはひと息・・・一瞬、幸運な日になりました。オオルリが流れの中の石の上に止まりました。

しぶきの中で羽ばたきます。涼しそ～う。今度は頭と胴体まで水につかって羽をばたかせました。

オオルリの去ったあと流れに入りました。冷たさが心地いいです。オオルリもこんな気分だったのでしょか。

(友大)



〈②水につかる〉

ミツケ! こもれびの森

こもれびの森でみつけたよ

なんとも変な姿?..

山のことなら何でもプロ級、サポーターの(は)さんのコーナー

身近なところにも奇妙な生き物がいる。時々お目にかかるのがコウガイビルである。頭の部分が半月形であり、この形が昔の女性の髪飾りの筭(こうがい)に似ているから名前が付けられたという。

べたつく感じで動くさまは、真っ黒なのでまるで昆布の佃煮が動いているようにも見える。プラナリア(ナミウズムシ)と同じで、穴が空いても切られても再生する奇怪な生き物である。プラナリアはテレビなどで不思議な生き物として度々登場する。以前は科学館前の草木川でも川虫と一緒に網に入ってきたが、ここしばらく見たことがない。

機会があれば是非紹介したい生き物である。(は)



〈コウガイビル①全体像〉



〈コウガイビル②頭の部分〉

まめちしぎコーナー “花や木などのチョットした知識”

～役に立つ「虫コブ」～ ..「マタタビ」..

葉や莖、果実にできる「虫コブ」(虫癭(ちゅうえい))は、身近な樹木でもよく見かけます。クリの木やケヤキの葉などにもよくついています。虫コブは、昆虫(アブラムシやタマバチの仲間)の寄生によって、植物の細胞組織が異常に発達し、葉や果実にコブ状の突起が形成されるものです。植物の種類により、独特の形状になるため、「虫コブ」だけの図鑑もあります。

「マタタビ」の実は、通常ではスッキリしたドングリ形をしています。虫コブはゴツゴツした形をしていて、一目で区別がつかます。滋養強壮に用いる「マタタビ酒」は、「虫コブ」を漬け込んだ方がよく効くといわれ、冷え性や神経痛に効くとされる生薬「木天蓼(もくてんりょう)」は、虫コブを熱湯につけて虫を殺し、その後、天日乾燥してから粉末にして利用します。ヌルデも、お歯黒や生薬、染料として利用されたのは「虫コブ」でした。

ネコが大好きなマタタビですが、人間サマは「虫コブ」の方にこだわるようです...(千葉)



〈マタタビの果実にできた「虫コブ」〉

雑記

暑い暑い夏の日が続いていますが、森林科学館の園内ではフシグロセンノウのオレンジ色の花が緑の中でひととき目につき、ぶんぶん飛び回っていたウシアブよりもメジロアブのまとわりが気になる着実な季節の移り変わりを感じるこの頃です。

きょう終戦の日を迎え、私達(60代)が戦争体験者との深いつながりをもった唯一の世代であり、戦争の歴史を風化させない責任を負った世代に感じています。『(略)人間は長いものにまかれやすい。長いものに巻かれていた方が楽だからだ。つまり、自分の頭で考えなくなると戦争は近寄ってくる。----- (略)』新聞にあった野坂昭如氏の言葉をしっかりと受け止められる人間でいたいと思っている私です。

宮城県こもれびの森「森林科学館」(山本)